施工説明書

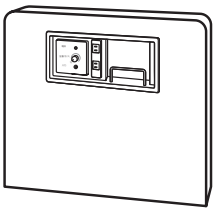
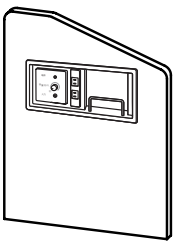
サウンドシステム

LCU006BFAL/R:フラット対面用サウンドシステム
LCU006BSAL/R:アップライト対面用サウンドシステム

施工される前に

●施工に際しては、必ずこの施工説明書に従い、正しく施工してください。
※この施工説明書に記載されていない方法で交換され、それが原因で故障を生じた場合は商品の保証をしかねますので十分ご注意ください。
●施工段階での欠陥工事は、製造物責任法に基づき二次責任を問われることがありますことを十分にご認識いただき、お客様が安全で快適にご使用できるようにご協力ください。
●付属部品の内容と数量が合っていることを確認してください。
●配線工事は関連する法令・法規に従って、必ず「電気工事士」が行ってください。
※誤った接続を行うと、発煙・火災・感電の原因となります。

■付属部品

品名	品名	個数
サイドパネル	 <フラット対面用>  <アップライト対面用>	1枚
電源中継コード		1本
ステレオミニプラグケーブル		1本
施工説明書		1部
取扱説明書		1部
電気工事業者様向け施工チラシ		1部

安全のために必ずお守りください

ここでは施工に際して守らないと人身事故や、家財の損害に結びつく注意事項を挙げています。施工前にこの項目をよくお読みいただき、正しく施工してください。

用語および記号の説明

警告・・・・・「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」
注意・・・・・「取扱いを誤った場合に、使用者が軽症を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」
⚠ ・・・・「注意しなさい！」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意を促す記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。
⃠ ・・・・「してはいけません！」（一般的な禁止事項）
・・・・「分解してはいけません」
・・・・「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

⚠警告

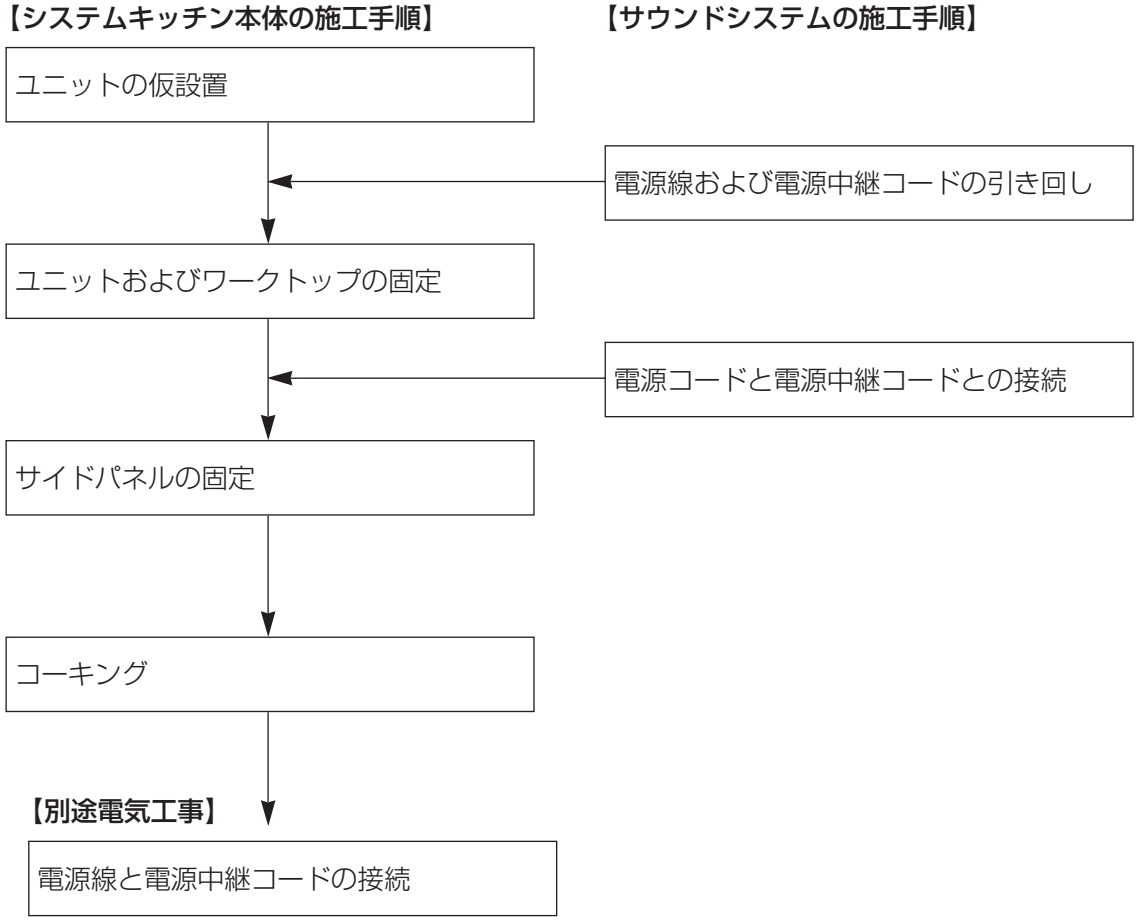
●配線工事は、関連する法令・法規に従って、必ず「電気工事士」が行ってください。
※誤った接続や固定方法で行うと発煙・火災・感電の原因となります。
●修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※ケガや故障が生じる恐れがあります。
●漏電遮断機（110V、15A）の設置された専用の回路から電源線をとってください。
※火災の原因となります。
●コンセントを使用する際は、使用電力が2口の合計で1200Wをこえないように注意してください。
※1200Wを超えると発熱・発火の恐れがあります。
●コード類がキズつかないよう、取り扱いには十分注意してください。
※火災、漏電の原因となります。

⚠注意

●部品の取付けは必ず商品に同梱している専用のねじで取り付けてください。
※適切なねじを使用せずに取り付けると、ねじの緩みが原因で部品が落下し破損する恐れがあります。

施工手順

サウンドシステムの施工は、キッチン本体の施工と同時に進行してください。



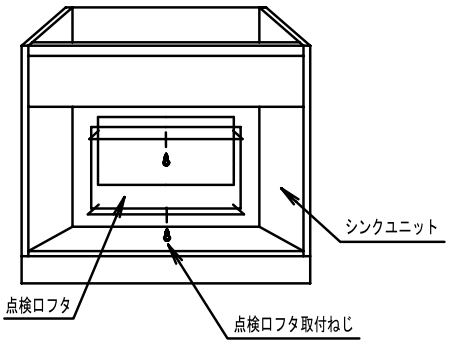
※システムキッチン本体の取付けにつきましては、本体に付属の施工説明書をご参照ください。

株式会社 INAX
お客さま相談センター商品相談窓口　ナビダイヤル　☎0570-017173
平日「9：00～19：00」対応　土日・祝日「10：00～18：00」対応（年末年始・夏期休暇は除く）
※ナビダイヤルは、PHS・IP電話等ご利用できません。　☎0562-31-0793をご利用ください。

施工方法

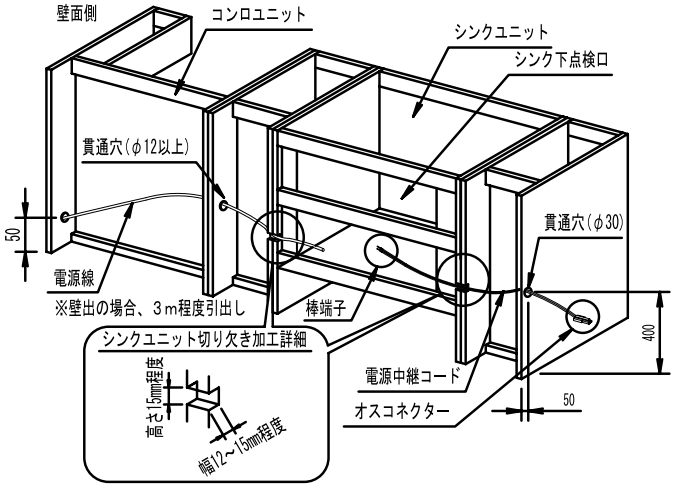
1．電源線および電源中継コードの引き回し

（1）シンクユニット背板の点検口を取り外します。



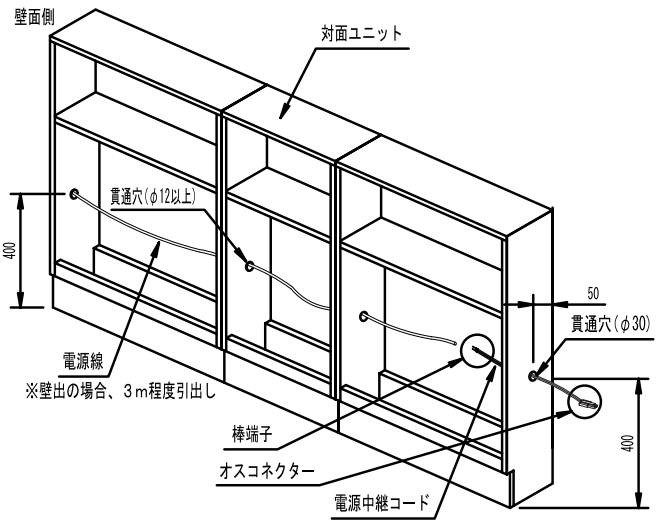
（2）下図を参照し、ユニットへ貫通穴および切り欠き加工を行い、電源線および電源中継コードをシンクユニット裏点検口へ引き込みます。

■フラット対面ユニットの場合（電源線壁出の場合）



※電源線と電源中継コードの接続はシンクユニット点検口裏で行います。

■アップライト対面ユニットの場合



2．ユニットおよびワークトップの取付け

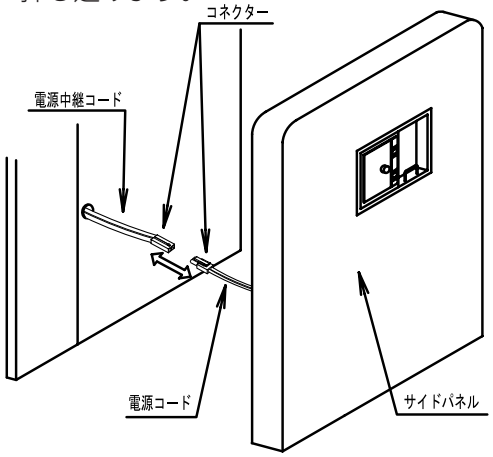
キッチン本体の施工説明書に従って、ユニットおよびワークトップの取付けを行います。

⚠注意

ユニット固定のときに、コードをつぶさないようにしてください。
※コードが破損して火災の原因となります。

3．電源コードと電源中継コードとの接続

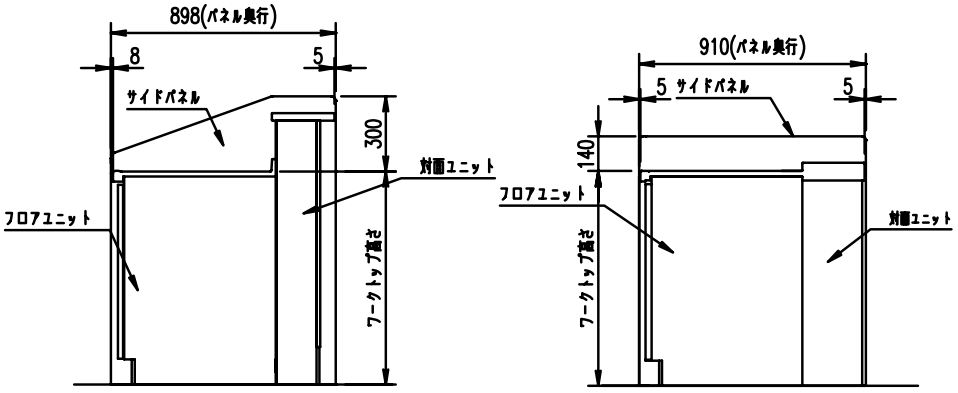
サイドパネル裏面開口部から出ている電源コードと1で引き回した電源中継コードとを、コネクターにて接続し電源中継コードをキッチン本体側へ押し込みます。



4．サイドパネルの取付け

システムキッチン本体の施工説明書に従って、サイドパネルを取り付けます。

[サイドパネルの収まり]



[アップライト対面用サイドパネル]　　[フラット対面用サイドパネル]

⚠注意

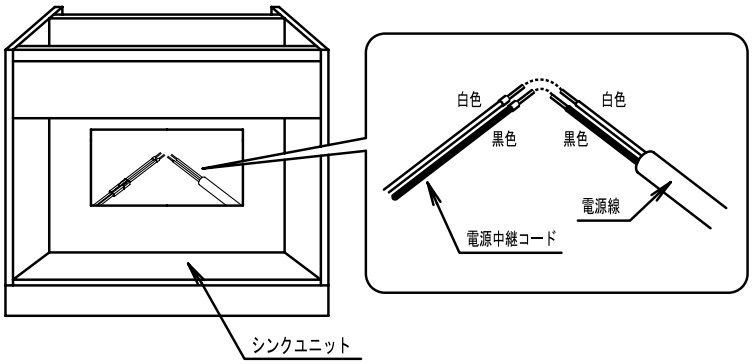
必ずコードのコネクター接続を行ってから、サイドパネルの取付けを行ってください。
※コードの接続ができなくなる恐れがあります。
あまっている電源コードはキッチン本体側に押し込んでください。
※スピーカーの振動面にコードが接触して異音がする恐れがあります。

⚠警告

●配線工事は関連する法令・規定にしたがって、**必ず「電気工事士」**が行ってください。
●器具内配線と屋内配線の相互接続は、接続する各々の電線に適合した**差込型コネクターを用いて**確実に差し込んで結線してください。　**※接続が不完全な場合は火災や漏電の恐れがあります。**

5．電源線と電源中継コードとの接続

（1）あらかじめシンクユニット点検口裏に引き込んでいる電源線と電源中継コードを接続します。



（2）取り外したときと逆の方法で、シンクユニット背板の点検口を付属のねじで取り付けます。

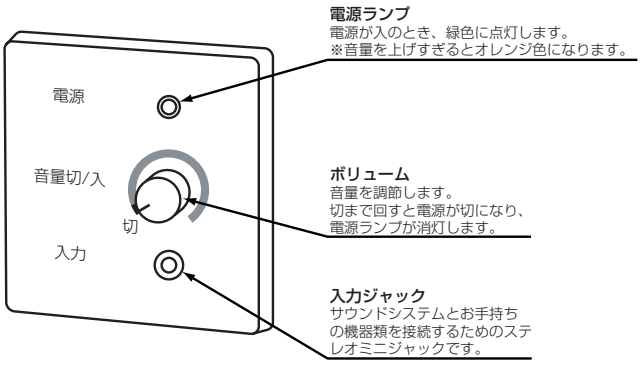
設置後の確認

■固定状態の確認

サイドパネルの取付ねじが十分しまって、ゆるみがないことを確認します。

■サウンドシステムの作動確認

（1）電源ランプが消灯していることを確認します。
（2）付属のステレオミニプラグケーブルを、入力ジャックに差し込みます。
（3）ボリュームを回し、電源ランプが点灯することを確認します。
（4）ボリュームを12時の位置までまわします。
（5）ステレオミニプラグケーブルの入力ジャックに差していない側の端子を指でさわります。
（6）指で端子に触れたときに、スピーカーからノイズが出ることを確認します。
（7）ボリュームを切の位置まで回し、電源ランプが消灯することを確認します。



※ここで正しく作動しない場合は、コネクターが正しく接続されていないか、結線が誤っております。
もう一度コネクターの接続状態、または結線部の確認をしてください。

お願い

製品に付いた汚れを固くしぼったぬれぶきんでふきとってください。